

## 第1回 尾張旭市第4期地域福祉計画策定会議 会議録

- 1 開催日時  
令和元年11月12日（火）午前9時00分から午前10時10分まで
- 2 開催場所  
尾張旭市役所南庁舎2階 201会議室
- 3 出席構成員  
松宮委員、森委員、大竹委員、奥村委員、丹羽委員、井上（浩）委員、秋田委員、大島委員、後藤委員、井上（陽）委員（代理出席）、河口委員、田中委員（12人）
- 4 欠席構成員  
若杉委員（1人）
- 5 傍聴者数  
1人
- 6 出席した事務局職員  
尾張旭市 健康福祉部長 竹内元康、福祉課長 加藤秀樹、  
福祉政策係長 廣岡 学、福祉課主事 崎 和樹  
社会福祉協議会 事務局長 若杉浩二、係長 森島一樹
- 7 議題等
  - (1) 計画策定にあたって
  - (2) 策定作業スケジュールについて
  - (3) 地域福祉に関する市民アンケート調査について

### 8 会議の要旨

1 はじめに	
福祉課長	おはようございます。福祉課長の加藤と申します。本日は大変お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。定刻となりましたので、第1回尾張旭市地域福祉計画策定会議を開催いたします。後ほど構成員の皆様から本会議の座長を選任していただきますが、それまでの間、司会進行を務めさせていただきます。 《資料確認》 配布資料は以上です。不足のある方は挙手を願います。では、次第に従い進めます。
健康福祉部長	《あいさつ》
福祉課長	本日の会議には、構成員13名のうち、12名の出席を

	<p>いただいております。瀬戸保健所の井上委員は公務のため、新屋様に代理出席いただいております。また、尾張旭市シニアクラブ連合会の若杉委員は都合により欠席の連絡をいただいております。この策定会議は来年度末の令和3年3月の計画策定をもって終了となります。皆様方には1年以上渡りご協力いただくこととなりますが、どうぞよろしく申し上げます。</p> <p>本日は第1回の会議で皆様初めての顔合わせなので、自己紹介を簡単にお願いたします。</p>
福祉課長	<p>《自己紹介》</p>
	<p>《事務局自己紹介》</p>
	<p>《社会福祉協議会自己紹介》</p>
	<p>《会議の公開について説明》</p>
<h2>2 座長の選任</h2>	
福祉課長	<p>お手元の策定会議の開催要綱をご覧ください。第4条「策定会議に座長を置き、座長は構成員の互選により定める」という規定に基づき、座長を選任するものです。立候補または推薦の指名がございましたら、承りたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
森委員	<p>福祉について深い見識があり、本市の現計画の策定、長久手市の地域福祉計画策定にも関わった経験をお持ちの愛知県立大学松宮先生を推薦いたします。</p>
福祉課長	<p>ありがとうございます。只今、森委員から愛知県立大学の松宮先生の推薦をいただきました。皆様ご賛同いただけますか。</p>
委員一同	<p>《賛同するとの声》</p>
福祉課長	<p>座長を松宮先生にお願いたします。松宮先生は座長席へお願いたします。要綱第4条第2項の規定により、座長は会務を総理することとなっています。以降につきましては座長に進行をお願いたします。座長不在の場合、座長があらかじめ指名する構成員がその職務を代理することとなっています。始めに座長の職務代理者を指名していただきたいと思っております。</p>
松宮座長	<p>座長に指名いただきました松宮です。よろしくお願いたします。座長の職務代理者の指名ですが、校区社会福祉推進連絡協議会の森様にお願したいと思っております。</p>

	森委員よろしくお願ひいたします。
3 議題	
松宮座長	議題に入ります。「(1) 計画策定にあたって」ですが、「(2) 策定作業スケジュールについて」とも関連しますので、(1)と(2)をまとめて事務局よりご説明願ひます。
事務局	《資料に基づき説明》
松宮座長	ありがとうございました。ご質問、ご意見はございますか。
大島委員	ヒアリング団体の公募等はされますか。
事務局	ヒアリング団体はこちらで事業所や団体をピックアップさせていただきます。公募等行う予定はありません。
松宮座長	他にはいかがですか。特にないようですので、続いて「(3) 地域福祉に関する市民アンケート調査について」、事務局よりお願ひします。
事務局	《資料に基づき説明》
松宮座長	ご説明いただいた内容について、ご質問、ご意見はございますか。
丹羽委員	2ページの問1について、選択肢が「男性」、「女性」、「その他」とありますが、そもそも性別に関する設問は必要ないと思います。現行計画のアンケート結果を確認しましたが、特に男性だから、女性だからという結果はどこにも載っていません。アンケートに関しても、男性だとか女性だとか、その他だとかではなく、回答者自身のことなので、性別を問うことに関して必要性を感じません。
松宮座長	計画書に掲載されているのは調査の一部の抜粋で、調査全体の集計結果などは別になっていますよね。
事務局	報告書は別冊でまとめておりました、そこでは性別の分析もしております。男女の違いの傾向でいうと、男性と女性の近所づきあいには結構差がみられたりします。高齢の男性は女性よりも地域参加していない傾向もありますので、そのような結果がみられれば地域参加を促していく施策を検討することも、次期計画で必要となってきます。そういった結果も踏まえたいため、性別に関する設問は入れていきたいと思っています

松宮座長	逆に言うと、計画書にもし入れるのであれば、男性女性とかの結果をみる必要もあるかと思います。
丹羽委員	それがあれば納得します。しかし「その他」という入れ方は、とても無神経だなという気がしました。他にどんな言い方がいいか分かりませんが。今の説明を聞いてそう思ってしまいました。
松宮座長	ありがとうございました。貴重なご指摘だと思います。今回から新たに付け加えられており、他の市町村でも「その他」等、付け加えるようになっていますが、おっしゃる通り、第3の、それ以外のような、残用的なニュアンスは付きまとうものかと思います。とりあえず性別についての問は入れるということで進めます。
後藤委員	健康づくり推進委員会でもこういったアンケートを取ったりしますが、結果としては男女で体力も異なりますし、環境も異なります。特に健康づくり委員会は高齢の方が参加されます。そうすると、勤務から帰ってきて会に入る人と、家庭から入る人として、アンケートでも男女差がはっきりとみられます。なので、我々としては男女がわかるほうが良いと思いました。
松宮座長	ありがとうございました。
森委員	性別の間について、例えば高齢の方にとっては、「その他」はかえって混乱をきたします。男性でも自分は女性だと思っている方は女性に丸をされると思うので、男性、女性のみが良いと思います。
後藤委員	現在の社会環境によって状況が変わってきていて、性の多様性についても問題視されています。これについての情報も多くみられるので、「その他」等があったとしても、高齢の方でもあまり深く考えず、さっと流されるのではと思います。
松宮座長	それぞれごもっともなご指摘だと思います。問1で目につきやすいので、年齢の間などと順番を入れ替えるなどして、さっと回答できるようにしてはどうでしょうか。尾張旭市で行われる他の市民調査もこういう形でされると推測しますが。
事務局	そうですね、男女共同参画の調査でも同じようにしています。

松宮座長	それとの比較もあり、市で行う調査で基本的な属性の項目は統一する形にされると思われま。でしたら「その他」もあり得るかと思。また、目立たない工夫は確におっしゃる通りだと思。
事務局	事務局としてもいろいろ調べましたが、例えば「その他」や「回答しない」という回答方法もあります。今の時代だと男女の2つしかないのは難しいかと思。もしかしたら「回答しない」のほうが適切かと思。
事務局	どうい表記をしようか、私たちも非常に悩み、他の自治体のもも参考にしました。しっかり書こうとすると大量な種別になるよう、「その他」と「不回答」という表記を載せるのもひとつの案と考えていました。検討させていただきたいと思。
後藤委員	アンケートを行う時には、尾張旭市だけではなく、他の自治体や全国など、いろいろと比較できないといけないと思。なので、この設問だけでなく、全体的にみて検討することが必要だと思。社会情勢が変中なので、対応してつくったほうがいいと思。
松宮座長	他自治体や尾張旭市内の他調査含めて、再度検討いただきたいと思。一応この項目は、性別に関するものとして残すことに合意いただいたと思。「3 その他」の表記について比較ができるよう、なおかつ違和感がないようにしてください。場合によっては順番の入れ替えを行ってもいいかと思。
大島委員	問7に「○は1つだけ」とあります。「8 無職」で、例えば年金生活の方がここにくくられてしまうと思。個人的には「無職」ということには抵抗があるので、「年金生活者」があるといいと思。
松宮座長	確かに「8 無職」は難しいところだと思。例えばかっこ書きで例示を上げることがもできますが、煩雑になるかもしれませ。収入はないけれど農業されている方とか、そういう場合もあると思。あまり煩雑にならない形で表記が可能なら願います。
大島委員	問13について、「○は1つだけ」です。「3つ選んでください」という項目もあり、回答方法にバラつきがあります。この設問では、「○は1つだけ」だと、もう1つ2

	つ丸をつけたいな、と誤ってしまいます。
事務局	複数選択されたい方もいらっしゃると思うので、「すべてに○」と変更します。
松宮座長	<p>問13は「当てはまるもの全てに○を」と修正し、対応したいと思います。回答されていて、答えづらい、分かりにくいと思われた所があればご指摘願います。</p> <p>先ほどご説明いただいたように経年変化で5年前と比較できるようにしているため、基本それがベースになっていた中に少し付け加えた所があるということです。変えられない所は実際あると思いますし、数値目標にするので、その変化を測定しなければいけない所もあります。そこはある意味変更しない、という方向性でいかないといけないと思いますが。</p>
大島委員	問26の選択肢7、8の「高齢者や障がいのある人等」の「等」について、乳幼児や女性を加えていただければと思います。すべて「等」でくくられているので。
松宮座長	高齢者、障がい者だけではなく、乳幼児や女性も含めてほしいということでした。障がいはかなり多くを含んでいると思いますが、確かに乳幼児はそうかもしれません。
事務局	問26の設問でも「高齢者、障がい者など」となっているので、そこについても対応できればと思います。
松宮座長	これは入れていただけると確かにより正確になると思います。問いかけにも少し加えていただいて、選択肢の7、8にも文言を追加していただくということでしょうか。行数などもそれくらいだと増えないと思います。
大島委員	成年後見制度を利用したい場合、尾張旭市には相談窓口はどこにありますか。
事務局	障がい者や高齢者で成年後見制度を使いたいという場合は、市役所では長寿課や福祉課、障がい者の関係は基幹相談支援センターで対応しています。また、近隣の豊明市、日進市、長久手市、瀬戸市、尾張旭市、東郷町の5市1町による広域の権利擁護支援センターがございますので、相談等があればセンターへ話をつないで、専門の方から支援を受けるという形を取っています。

松宮座長	<p>ありがとうございました。今のご意見は非常に重要です。本来アンケートはただ情報を把握するというのが一番の目的ですが、これによって事実上 2,000 名の方に広報・啓発的なことを同時に行えます。成年後見制度について不明な点を相談したいと思う人も出てくると思われます。電話番号など連絡先を分かりやすく記載しておいた方がいいでしょう。1 ページ「&lt;お問い合わせ先&gt;」の電話番号だけ細い字なので、目立つようにしてもらおうといいです。今のような質問はいい効果だと思います。</p> <p>では他にないようでしたら、先ほどご指摘いただいた点について修正していただき、お任せしてもよろしいでしょうか。それでは議題の 1 から 3 まで終了しましたが、何かここまでで言い残したことなど全体を通してございますか。</p>
大竹委員	<p>地域福祉計画の 29 ページ「主な課題など」を見ると 4 つ課題が挙げられていますが、「1 地域活動への参加促進、担い手の育成」、「2 高齢者への見守り、居場所づくり」とあります。私は、児童福祉を中心にしているからかもしれませんが、子どものことを中心に考えます。働きづめで定年後どうするかと呆然としている男性が多いという固定観念が定着したままで、方向性が高齢者へシフトしているような気がします。この計画自体の方向性を伺いたいです。</p> <p>例えば、うちの孫は去年保育園を希望して第 6 希望まで書くよう促されましたが、すべて落ちて結局幼稚園へ行っています。近所には多胎児や子育てで悩んでいるお母さんは多くいると思います。</p> <p>お年寄りは元気で、サークルなどで活動しています。高齢者へシフトし過ぎているのではないかと思いました。</p>
松宮座長	<p>ありがとうございました。地域福祉計画の策定は防災から高齢者、障がい、子ども、これら全てに関わってなければならず、特定のものだけにシフトしてはいけません。ご指摘の通りだと思いますが、そうお感じになられる印象があるかと思います。</p>
事務局	<p>資料 1 の 3 ページ「尾張旭市第 4 期地域福祉計画」の</p>

	<p>下に様々な計画がぶら下がっています。その中に「尾張旭市子ども・子育て支援事業計画」があります。これは虐待も、待機児童の問題なども、詳しく具体的にどう対応していくかが書かれた計画です。障がい者も同様に、どんなニーズがあって、それに応じるためにはどんな資源があるのか具体的に書かれているのが「尾張旭市障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画」です。また、介護保険の関係について、市町村ごとに介護保険料が異なり、そういったことについて詳しく計画しているのが「尾張旭市高齢者保健福祉計画」です。</p> <p>今回も地域福祉計画は範囲を広げ、視野を広くもって、国の様々な制度とは別に、地域の中で何ができるかといったことを含めるものになるかと思います。10年程前の高齢化率は尾張旭市も14、5%でしたが、今は26%近くで、この10年間で10ポイントも上がっています。そういったことからアンケート等をみると、現行の計画では高齢者への見守り、場所づくりが課題だという回答が多く、その結果がここに出ているかと思います。</p>
後藤委員	<p>ここにいらっしゃる構成員の方々はそれぞれのポジションの代表としてここに参加していると思います。私は高齢者の分野で取り組んでいます。その中でも「尾張旭市健康あさひ21計画」等様々あります。高齢者でも元気で、目立つような動きをする人は動いています。しかし、外に出ない方々もいらっしゃり、潜在化しています。計画の推進委員として、どう引っ張りだしていくかが課題です。これは市の計画でも大きな課題で、外へ出る、出やすいようにする方法等、大きな視野を持ちながら取り組んでいます。こうした計画では、大きな柱や施策について、具体的にどこまで皆さんが取り組んでいるかがポイントです。私たちの健康づくりの会は、健康寿命が県1位で、尾張旭市は上位にきています。これが何に関係するかというと、健康だと介護保険の保険料が安くなりますよね。また、寝たきりにならず健康に生きていきたい、という願いは皆さんにあると思います。そういう視点も持ちながら、出てこられない人をいかに外に出すかについて、健康づくりを行っています。</p>



	<p>ポイントは上に立つ人がそれぞれの活動を見ながらや って行くことです。障がいのある人も、子どもたちのこ とも大事なので、どう一緒にやっていくかという視点を 持つ意味で、こうした策定会議が開かれていると思いま す。私は健康づくりに関わるものとして、引きこもって いる高齢者をもっと引き出すような組織づくりをやろう と考えています。</p>
森委員	<p>確かに様々な所へ目配りをして計画をつくることは 重々承知していますが、世の中に出たイメージが先行し てしまいます。例えば高齢者が増加すると、いかにも高 齢者の増加が悪いようなイメージや、高齢者は見守られ るべき存在だというイメージが付きまします。しかし、健康 で活躍したいという老人もたくさんいます。問題はそう いった所に出てこられない方をどうするかというご意見 です。ここの課題を見ると、そういった旧来のイメージ にとらわれた高齢者像が目につきました。</p>
松宮座長	<p>忌憚のないご指摘でした。地域福祉は本来参画するこ とがベースにあるので、何か課題があって、それに対し ての支援が必要だ、というだけの計画のイメージはよく ないと、ご指摘いただいた通りだと思います。今回の計 画もそういったニュアンスです。解決策や、より積極的 な参加がどう実現できるか、あるいは表に出ていないよ うな子育ての問題、より参加できるような方策、そうい うところをクローズアップして全体の形をより良いもの にできると思います。そういった形で改めてご意見いた だければと思います。</p>
事務局	<p>前回計画をつくった時から国の方針も変わってきてお り、国では地域共生社会を強く打ち出しています。地域 の中で支える人と支えられる人が区別なく、地域の中で 暮らしていただける方向性を考えていけるようにしてい きたいということです。地域包括ケアシステムは高齢者 に限ったものですが、今後は高齢者に限らず、地域で支 えていこうという考え方に変わってきています。今回つ くる計画では、そのあたりを反映していく形に変えてい かなければと考えています。</p>
松宮座長	<p>ありがとうございました。他にはよろしいでしょうか。</p>

	<p>来年以降の策定の時のご意見いただければと思います。</p>
4 その他	
事務局	<p>アンケート調査票について申し上げます。13 ページの間 35-1 の選択肢の中で、社会福祉協議会で現在行われていない事業があります。「14 介護保険サービス」の「訪問介護」です。事業所が閉鎖しているため、訪問介護も削除させていただきます。「15 障害福祉サービス」もヘルパーサービスのひとつなので、15 も削除します。この後の数字がずれてくる形になります。また、「17 高齢者福祉サービス（生活支援サービス等）」は形が変わり、「生活支援コーディネーター事業」として事業等を行っていますので、修正をさせていただきます。</p>
松宮座長	<p>今の件は、修正を現状に合わせてしていただくということで、よろしく申し上げます。それではその他、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>次回の開催予定は令和2年5月頃を予定しています。通知等は送付させていただきます。出席いただきました構成員の皆様には届出していただいた口座へ本日の謝礼を振り込ませていただきますので、あわせてご承知おきください。まだ提出していただいていない方はこの後ご提出願います。</p>
松宮座長	<p>ありがとうございました。議題をすべて終了いたしました。ご協力感謝いたします。</p>